

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比 率 B/A	(参考) 28年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
29年度	29,882,872	2,771,235	1,962,545	6.6	6.7

備考 資本勘定支弁職員に係る職員給与費545,423千円を含まない。

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)都道府県平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	
29年度	292	1,128,020	352,410	480,307	1,960,737	6,715	6,870

備考 1 給与費は、平成29年度決算額であり、職員手当には退職手当を含みません。また、特別職に支給される給料、報酬等を含みません。

2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

本県では、厳しい財政状況に鑑み、平成30年度は次のとおり給与抑制を実施しました。

(a) 特別職

区 分	抑 制 内 容
企業庁長	給料 △3%

(b) 一般職

区 分	抑 制 内 容
管理職	管理職手当 △5%

②職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(平成30年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
愛知県 水道事業	40.9 歳	362,412 円	552,088 円
団体平均	43.7 歳	363,652 円	571,975 円

備考 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

愛知県水道事業		愛知県	
1人当たり平均支給額(29年度)		1人当たり平均支給額(29年度)	
1,645 千円		1,805 千円	
(29年度支給割合)		(29年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.6 月分	1.8 月分	2.6 月分	1.8 月分
(1.45) 月分	(0.85) 月分	(1.45) 月分	(0.85) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	
・役職加算 3～20%		・役職加算 3～20%	
・管理職加算 4～25%		・管理職加算 4～25%	

備考 ()内は、再任用制度に基づく短時間勤務職員に係る支給割合です。

イ 退職手当(平成30年4月1日現在)

愛知県水道事業			愛知県		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額	1,803 千円	15,090 千円	1人当たり平均支給額	533 千円	22,509 千円

備考 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額です。

なお、当該事業会計の1人当たり平均支給額は、平成29年度決算における退職手当の負担額であり、実際に職員に支給された平均額とは異なります。

ウ 地域手当(平成30年4月1日現在)

支給実績(平成29年度決算)		122,041 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		417,949 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
愛知県内	10.5 %	291 人	10.5 %

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

エ 特殊勤務手当(平成30年4月1日現在)

支給総額(平成29年度決算)		3,031 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		60,620 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成29年度)		17.1 %	
手当の種類(手当数)		4手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
危険物取扱手当	水道事務所の職員	毒物、劇物、有機溶剤を使用する試験検査等	日額 270円 (呼吸用保護具使用290円)
深夜特殊作業手当	水道事務所の職員	取水作業等で深夜に行われる業務	1回 410円~1,100円
特殊現場作業手当	職員	地上又は水面上10m以上の足場が不安定な場所で次の業務を行ったとき ・測量調査作業 ・建設工事及び改良工事の監督及び検査作業 ・水道施設及び工業用水道施設の維持管理作業	日額 220円
用地交渉等手当	職員	用地の取得、補償等に関して関係者と面接して交渉する業務	日額 1,000円

備考 1 手当支給職員の割合は平成29年4月の状況です。

2 平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成29年度決算)	70,476 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)	241 千円
支給実績(平成28年度決算)	76,740 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)	267 千円

備考 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等の制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)です。

カ その他の手当(平成30年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成29年度決算)
扶養手当	【扶養親族のある職員に支給】 ア 配偶者6,500円 イ 子10,000円 ウ 父母等6,500円 (高校生及び大学生等の子については1人につき5,000円加算)	同	-	34,970 千円	266,947 円
住居手当	【自ら居住するため住宅を借り受け、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給】 ア 家賃が月額23,000円以下 …家賃の月額-12,000円 イ 家賃が月額23,000円超 …(家賃の月額-23,000円) ×1/2+11,000円 ただし、支給限度額27,000円	同	-	20,414 千円	309,303 円
通勤手当	ア 【通勤のため交通機関を利用して、その運賃を負担することを常例とする職員に支給】 イ 【通勤のため自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ウ 【通勤のため交通機関を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ただし、アイウともに、徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道二キロメートル未満であるものを除く ・交通機関の運賃… 全額 ・自動車等… 距離区分に応じて2,400円～35,200円	同	-	61,119 千円	218,282 円
管理職手当	【管理又は監督の地位にある職員の職のうち規則で指定するものに在職する職員に支給】 職責に応じて45,700円～139,300円	同	-	31,835 千円	994,844 円
宿日直手当	【宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員に支給】 勤務1回につき4,200円(入院患者の病状の急変等に対処するための医師又は歯科医師の宿日直勤務にあつては20,000円、規則で定めるその他の特殊な業務を主として行う宿日直勤務にあつては5,100～7,600円) ただし、勤務時間が5時間未満の場合は、それらの額に50/100を乗じて得た額	同	-	25 千円	- 円
管理職員特別勤務手当	【管理職手当を受ける職員等が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日等又は平日深夜に勤務した場合に支給】 ア 週休日等 勤務1日につき管理職手当の支給区分等に応じ4,000円～15,000円(勤務に従事した時間が6時間を超える場合は、この額に150/100を乗じて得た額) イ 平日深夜 勤務1日につき管理職手当の支給区分に応じ2,000円～6,000円	同	-	0 千円	- 円
夜間勤務手当	【正規の勤務時間として午後十時から翌日の午前五時までの間に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×25/100	同	-	8,499 千円	193,159 円
休日勤務手当	【休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×135/100	同	-	6,720 千円	- 円

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。(平成29年4月の支給職員がいない場合は「-」です。)

(2) 工業用水道事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A 千円	純損益又は 実質収支 千円	職員給与費 B 千円	総費用に占める 職員給与費比 率 B/A %	(参考) 28年度の総費用に占 める職員給与費比率 %
29年度	12,608,021	2,542,423	559,552	4.4	4.9

備考 資本勘定支弁職員に係る職員給与費100,677千円を含まない。

区 分	職員数 A 人	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A 千円	(参考)都道府県平均 一人当たり給与費 千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円		
29年度	88	253,833	86,237	105,727	445,797	5,066	6,399

備考 1 給与費は、平成29年度決算額であり、職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

本県では、厳しい財政状況に鑑み、平成30年度は次のとおり給与抑制を実施しました。

○一般職

区 分	抑 制 内 容
管 理 職	管理職手当 △5%

②職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(平成30年4月1日現在)

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
愛 知 県 工業用水道事業	36.8 歳	327,672 円	501,297 円
団 体 平 均	43.9 歳	349,728 円	533,622 円

備考 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

愛 知 県 工 業 用 水 道 事 業		愛 知 県	
1人当たり平均支給額(29年度) 1,215 千円		1人当たり平均支給額(29年度) 1,805 千円	
(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分		(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3~20% ・管理職加算 4~25%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3~20% ・管理職加算 4~25%	

備考 ()内は、再任用制度に基づく短時間勤務職員に係る支給割合です。

イ 退職手当(平成30年4月1日現在)

愛知県工業用水道事業			愛知県		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額	773 千円	5,993 千円	1人当たり平均支給額	533 千円	22,509 千円

備考 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額です。
 なお、当該事業会計の1人当たり平均支給額は、平成29年度決算における退職手当の負担額であり、実際に職員に支給された平均額とは異なります。

ウ 地域手当(平成30年4月1日現在)

支給実績(平成29年度決算)		27,512 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		316,230 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
東京都特別区	20.0 %	1 人	20.0 %
愛知県内	10.5 %	86 人	10.5 %

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

エ 特殊勤務手当(平成30年4月1日現在)

支給総額(平成29年度決算)		1,079 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		71,933 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成29年度)		17.2 %	
手当の種類(手当数)		4手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
危険物取扱手当	水道事務所の職員	毒物、劇物、有機溶剤を使用する試験検査等	日額 270円 (呼吸用保護具使用290円)
深夜特殊作業手当	水道事務所の職員	取水作業等で深夜に行われる業務	1回 410円~1,100円
特殊現場作業手当	職員	地上又は水面上10m以上の足場が不安定な場所で次の業務を行ったとき ・測量調査作業 ・建設工事及び改良工事の監督及び検査作業 ・水道施設及び工業用水道施設の維持管理作業	日額 220円
用地交渉等手当	職員	用地の取得、補償等に関して関係者と面接して交渉する業務	日額 1,000円

備考 1 手当支給職員の割合は平成29年4月の状況です。
 2 平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成29年度決算)	19,396 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)	223 千円
支給実績(平成28年度決算)	17,541 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)	206 千円

備考 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。
 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等の制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)です。

カ その他の手当(平成30年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成29年度決算)
扶養手当	【扶養親族のある職員に支給】 ア 配偶者6,500円 イ 子10,000円 ウ 父母等6,500円 (高校生及び大学生等の子については1人につき5,000円加算)	同	-	7,999 千円	195,098 円
住居手当	【自ら居住するため住宅を借り受け、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給】 ア 家賃が月額23,000円以下 …家賃の月額-12,000円 イ 家賃が月額23,000円超 …(家賃の月額-23,000円) ×1/2+11,000円 ただし、支給限度額27,000円	同	-	6,415 千円	237,593 円
通勤手当	ア 【通勤のため交通機関を利用して、その運賃を負担することを常例とする職員に支給】 イ 【通勤のため自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ウ 【通勤のため交通機関を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ただし、アイウともに、徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道二キロメートル未満であるものを除く ・交通機関の運賃 … 全額 ・自動車等 … 距離区分に応じて2,400円～35,200円	同	-	16,747 千円	206,753 円
管理職手当	【管理又は監督の地位にある職員の職のうち規則で指定するものに在職する職員に支給】 職責に応じて45,700円～139,300円	同	-	4,908 千円	818,000 円
宿日直手当	【宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員に支給】 勤務1回につき4,200円(入院患者の病状の急変等に対処するための医師又は歯科医師の宿日直勤務にあつては20,000円、規則で定めるその他の特殊な業務を主として行う宿日直勤務にあつては5,100～7,600円) ただし、勤務時間が5時間未満の場合は、それらの額に50/100を乗じて得た額	同	-	10 千円	- 円
管理職員 特別勤務手当	【管理職手当を受ける職員等が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日等又は平日深夜に勤務した場合に支給】 ア 週休日等 勤務1日につき管理職手当の支給区分等に応じ4,000円～15,000円(勤務に従事した時間が6時間を超える場合は、この額に150/100を乗じて得た額) イ 平日深夜 勤務1日につき管理職手当の支給区分に応じ2,000円～6,000円	同	-	0 千円	- 円
夜間勤務手当	【正規の勤務時間として午後十時から翌日の午前五時までの間に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×25/100	同	-	2,171 千円	144,733 円
休日勤務手当	【休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×135/100	同	-	1,877 千円	- 円

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。(平成29年4月の支給職員がいない場合は「-」です。)

(3) 用地造成事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A 千円	純損益又は 実質収支 千円	職員給与費 B 千円	総費用に占める 職員給与費比 率 B/A %	(参考) 28年度の総費用に占 める職員給与費比率 %
29年度	32,645,357	1,712,039	171,180	0.5	3.9

備考 資本勘定支弁職員に係る職員給与費763,740千円を含まない。

区 分	職員数 A 人	給 与 費 計 B 千円				一人当たり 給与費 B/A 千円	(参考)都道府県平均 一人当たり給与費 千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円		
29年度	97	419,478	138,565	190,368	748,411	7,716	7,109

備考 1 給与費は、平成29年度決算額であり、職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

本県では、厳しい財政状況に鑑み、平成30年度は次のとおり給与抑制を実施しました。

○一般職

区 分	抑 制 内 容
管 理 職	管理職手当 △5%

②職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（平成30年4月1日現在）

区 分	平均年 齢	基本給	平均月収額
愛 知 県 用 地 造 成 事 業	44.8 歳	412,504 円	651,108 円
団 体 平 均	44.3 歳	383,508 円	595,650 円

備考 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

愛 知 県 用 地 造 成 事 業		愛 知 県	
1人当たり平均支給額(29年度) 2,004 千円		1人当たり平均支給額(29年度) 1,805 千円	
(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分		(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3~20% ・管理職加算 4~25%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3~20% ・管理職加算 4~25%	

備考 ()内は、再任用制度に基づく短時間勤務職員に係る支給割合です。

イ 退職手当(平成30年4月1日現在)

愛知県用地造成事業			愛知県		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額	38 千円	10,979 千円	1人当たり平均支給額	533 千円	22,509 千円

備考 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額です。
 なお、当該事業会計の1人当たり平均支給額は、平成29年度決算における退職手当の負担額であり、実際に職員に支給された平均額とは異なります。

ウ 地域手当(平成30年4月1日現在)

支給実績(平成29年度決算)		47,584 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		500,884 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
東京都特別区	20.0 %	2 人	20.0 %
愛知県内	10.5 %	92 人	10.5 %

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

エ 特殊勤務手当(平成30年4月1日現在)

支給総額(平成29年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		0 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成29年度)		0.0 %	
手当の種類(手当数)		2手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊現場作業手当	職員	地上又は水面上10m以上の足場が不安定な場所での業務を行ったとき ・測量調査作業 ・建設工事及び改良工事の監督及び検査作業 ・水道施設及び工業用水道施設の維持管理作業	日額 220円
用地交渉等手当	職員	用地の取得、補償等に関して関係者と面接して交渉する業務	日額 1,000円

備考 1 手当支給職員の割合は平成29年4月の状況です。
 2 平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成29年度決算)		31,741 千円	
職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		334 千円	
支給実績(平成28年度決算)		30,160 千円	
職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)		317 千円	

備考 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。
 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等の制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)です。

カ その他の手当(平成30年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成29年度決算)
扶養手当	【扶養親族のある職員に支給】 ア 配偶者6,500円 イ 子10,000円 ウ 父母等6,500円 (高校生及び大学生等の子については1人につき5,000円加算)	同	-	16,855 千円	247,868 円
住居手当	【自ら居住するため住宅を借り受け、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給】 ア 家賃が月額23,000円以下 …家賃の月額-12,000円 イ 家賃が月額23,000円超 …(家賃の月額-23,000円) ×1/2+11,000円 ただし、支給限度額27,000円	同	-	3,096 千円	258,000 円
通勤手当	ア 【通勤のため交通機関を利用して、その運賃を負担することを常例とする職員に支給】 イ 【通勤のため自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ウ 【通勤のため交通機関を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ただし、アイウともに、徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道二キロメートル未満であるものを除く ・交通機関の運賃… 全額 ・自動車等… 距離区分に応じて2,400円～35,200円	同	-	19,513 千円	209,817 円
管理職手当	【管理又は監督の地位にある職員の職のうち規則で指定するものに在職する職員に支給】 職責に応じて45,700円～139,300円	同	-	19,178 千円	1,009,368 円
宿日直手当	【宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員に支給】 勤務1回につき4,200円(入院患者の病状の急変等に対処するための医師又は歯科医師の宿日直勤務にあつては20,000円、規則で定めるその他の特殊な業務を主として行う宿日直勤務にあつては5,100～7,600円) ただし、勤務時間が5時間未満の場合は、それらの額に50/100を乗じて得た額	同	-	46 千円	- 円
管理職員特別勤務手当	【管理職手当を受ける職員等が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日等又は平日深夜に勤務した場合に支給】 ア 週休日等 勤務1日につき管理職手当の支給区分等に応じ4,000円～15,000円(勤務に従事した時間が6時間を超える場合は、この額に150/100を乗じて得た額) イ 平日深夜 勤務1日につき管理職手当の支給区分に応じ2,000円～6,000円	同	-	0 千円	- 円
休日勤務手当	【休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×135/100	同	-	0 千円	- 円

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。(平成29年4月の支給職員がいない場合は「-」です。)

(4) 病院事業

①職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比 率 B/A	(参考) 28年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
29年度	40,048,260	△ 947,172	17,483,328	43.7	43.9

備考 資本勘定支弁職員に係る職員給与費0千円を含まない。

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)都道府県平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	
29年度	1,882	7,108,863	3,905,861	2,984,212	13,998,936	7,438	7,532

備考 1 給与費は、平成29年度決算額であり、職員手当には退職手当を含みません。また、特別職に支給される給料、報酬等を含みません。

2 職員数は、平成30年3月31日現在の人数です。

3 給与費については、任期付短時間職員の給与費が含まれており、職員数には再任用職員(短時間勤務)を含みません。

イ 特記事項

本県では、厳しい財政状況に鑑み、平成30年度は次のとおり給与抑制を実施しました。

(a) 特別職

区 分	抑 制 内 容
病院事業庁長	給料 △3%

(b) 一般職

区 分	抑 制 内 容
管 理 職	管理職手当 △5%

②主な職種の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(平成30年4月1日現在)

ア 事務職員

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
愛知県 病院事業	42.4 歳	373,654 円	604,428 円
団体平均	43.4 歳	346,399 円	563,681 円

イ 医師

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
愛知県 病院事業	44.1 歳	605,115 円	1,352,588 円
団体平均	44.9 歳	571,764 円	1,436,612 円

ウ 看護師

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
愛知県 病院事業	34.7 歳	323,874 円	483,287 円
団体平均	38.8 歳	307,328 円	498,412 円

備考 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。

2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

愛知県病院事業	愛知県
1人当たり平均支給額(29年度) 1,614 千円	1人当たり平均支給額(29年度) 1,805 千円
(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分	(29年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.8 月分 (0.85) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3～20% ・管理職加算 4～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3～20% ・管理職加算 4～25%

備考 ()内は、再任用制度に基づく短時間勤務職員に係る支給割合です。

イ 退職手当(平成30年4月1日現在)

愛知県病院事業	愛知県
(支給率) 自己都合 勤続20年 19.6695 月分 勤続25年 28.0395 月分 勤続35年 39.7575 月分 最高限度額 47.709 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算) 1人当たり平均支給額 1,121 千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 19.6695 月分 勤続25年 28.0395 月分 勤続35年 39.7575 月分 最高限度額 47.709 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算) 1人当たり平均支給額 533 千円
勸奨・定年 24.586875 月分 33.27075 月分 47.709 月分 47.709 月分	勸奨・定年 24.586875 月分 33.27075 月分 47.709 月分 47.709 月分
22,915 千円	22,509 千円

備考 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額です。

なお、当該事業会計の1人当たり平均支給額は、平成29年度決算における退職手当の負担額であり、実際に職員に支給された平均額とは異なります。

ウ 地域手当(30年4月1日現在)

支給実績(平成29年度決算)	845,889 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)	457,485 円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
医師	16.0 %	308 人	16.0 %
愛知県内	10.5 %	1,595 人	10.5 %

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

エ 特殊勤務手当(平成30年4月1日現在)

支給総額(平成29年度決算)		263,337 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		327,127 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成29年度)		43.5 %	
手当の種類(手当数)		5手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
社会福祉業務手当	精神医療センターの職員(調整額受給者を除く)	措置入院患者の護送の業務(自動車の運転業務を除く)	日額 300円
	小児センターの職員(調整額受給者を除く)	精神保健福祉に関する相談及び指導業務	日額 300円 (医(三)適用者260円)
防疫検査手当	職員(医師を除く)	感染症の病原体汚染区域内で行う感染者の救護や物件の処理等の業務	日額 290円
危険物取扱手当	診療放射線技師等	治療、検査又は試験研究で放射線を使用する業務(月の初日から末日までの間に外部放射線を被ばくし、その実行線量が100マイクロシーベルト以上であったと認められる場合に限る)	日額 350円
	がんセンター研究所の職員	毒物、劇物、有機溶剤を使用する試験検査等	日額 270円
深夜特殊業務等手当	医師、看護師等	診療、看護等の業務で深夜に行われる業務	1回 410円～6,800円
	医師、看護師等(管理職手当受給者を除く)	救急患者に対処するために自宅等で待機することを依頼されたものが、待機を依頼された期間中に呼出しを受け、正規の勤務時間以外の時間において行う救急医療等の業務	1回 1,620円
	小児センターの職員のうち救急科、集中治療科、麻酔科又は産科診療科に勤務する医師及び看護師(手術室に勤務する者に限る。)	救急患者に対処するために自宅等で待機することを依頼されたものが、待機を依頼された期間中に待機したとき。	1回 1,620円～10,000円
麻酔業務手当	医師(専ら麻酔の業務に従事する職員を除く)	マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔業務	1回 1,250円～2,500円

備考1 手当支給職員の割合は平成29年4月の状況です。

2 平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成29年度決算)		1,352,729 千円	
職員1人当たり平均支給年額(平成29年度決算)		732 千円	
支給実績(平成28年度決算)		1,273,548 千円	
職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)		736 千円	

備考1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等の制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。)です。

カ その他の手当(平成30年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成29年度決算)
扶養手当	【扶養親族のある職員に支給】 ア 配偶者6,500円 イ 子10,000円 ウ 父母等6,500円 (高校生及び大学生等の子については1人につき5,000円加算)	同	-	131,983 千円	249,025 円
住居手当	【自ら居住するため住宅を借り受け、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給】 ア 家賃が月額23,000円以下 …家賃の月額-12,000円 イ 家賃が月額23,000円超 …(家賃の月額-23,000円) ×1/2+11,000円 ただし、支給限度額27,000円	同	-	175,620 千円	314,168 円
初任給調整手当	ア 【医療職給料表(一)の適用を受ける職員の職のうち採用による欠員の補充が困難であると認められる職に採用された職員に支給】 413,800円 又は 250,600円 イ 【医師又は歯学に関する専門知識を必要とし、かつ、採用による欠員の補充が困難であると認められる職(前記アに掲げる職を除く)に採用された職員に支給】 50,600円 (ア、イともに支給期間は35年間で、一定期間経過後、1年経過することにより一定額を減じて支給)	異	医療職給料表(一)の適用を受ける職員の職のうち採用による欠員の補充が困難であると認められる職に採用された職員に支給 250,600円	631,096 千円	2,708,567 円
通勤手当	ア 【通勤のため交通機関を利用して、その運賃を負担することを常例とする職員に支給】 イ 【通勤のため自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ウ 【通勤のため交通機関を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員に支給】 ただし、アイウともに、徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道二キロメートル未満であるものを除く ・交通機関の運賃 … 全額 ・自動車等 … 距離区分に応じて2,400円～35,200円	同	-	181,870 千円	122,142 円
単身赴任手当	【異動等に伴い住居を移転し、やむを得ない事情により、同居していた配偶者と別居することとなった職員で、当該異動の直前の住居から当該異動後の公署に通勤することが基準に照らして困難であると認められるもののうち、単身で生活することを常例とする職員に支給】 30,000円 (職員の住居と配偶者の住居との間の交通距離が100km以上である職員は、交通距離に応じて8,000円～70,000円加算)	同	-	0 千円	- 円
管理職手当	【管理又は監督の地位にある職員の職のうち規則で指定するものに在職する職員に支給】 職責に応じて58,200円～139,300円	同	-	64,174 千円	1,052,033 円
宿日直手当	【宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員に支給】 勤務1回につき4,200円(入院患者の病状の急変等に対処するための医師又は歯科医師の宿日直勤務にあっては20,000円、規則で定めるその他の特殊な業務を主として行う宿日直勤務にあっては5,100～7,600円) ただし、勤務時間が5時間未満の場合は、それらの額に50/100を乗じて得た額	同	-	124,126 千円	546,811 円

管理職員 特別勤務手当	【管理職手当を受ける職員等が臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日等又は平日深夜に勤務した場合に支給】 ア 週休日等 勤務1日につき管理職手当の支給区分等に応じ4,000円～15,000円(勤務に従事した時間が6時間を超える場合は、この額に150/100を乗じて得た額) イ 平日深夜 勤務1日につき管理職手当の支給区分に応じ2,000円～6,000円	同	-	3,914 千円	434,889 円
夜間勤務手当	【正規の勤務時間として午後十時から翌日の午前五時までの間に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×25/100	同	-	130,544 千円	173,135 円
休日勤務手当	【休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に支給】 勤務1時間につき、勤務1時間当たりの給与額×135/100	同	-	6,996 千円	- 円

備考 支給職員1人当たり平均支給年額は、平成29年度決算額を平成29年4月の支給職員数で除したものです。(平成29年4月の支給職員がいない場合は「-」です。)